

50

罪にふたつと出でた

- 1 主はこう言われる、「私があなたがたの母を去らせたその離縁状は、どこにあるか。」
- 私ほどの債主にあなたがたを売り私たか。見よ、あなたがたは、その不義のために売られ、あなたがたの母は、あなたがたの母は、あなたがたのために出されたのだ。
- 2 私が来たとき、なぜひとりもいなかったか。なぜひとりもいないなかったか。私が呼んだとき、なぜひとりも答える者がなかったか。あがなうことができないのか。私は数う力を持たないのか。
- 見よ、私が、しかると海はかれ、川は荒野となり、その中の魚は水がないために、かわき死んで悪臭を放つ。
- 3 私は黒い衣を天に着せ、荒布をもつてそのおおいとする」。
- 4 主なる神は教をうけた者の舌を私に与えて、疲れた者を言葉をもって助けることを知らせ、また朝ごとにさまし、私の耳をさまして、教をうけた者のように聞かせられる。
- 5 主なる神は私の耳を開かれた。私は、そむくことをせず、退くことをしなかつた。
- 6 私を打つ者に、私の背をまかせ、私のひげを抜く者に、私のほおをまかせ、恥とつばきとを避けるために、顔をかくさなかつた。
- 7 しかし主なる神は私を助けられる。それゆえ、私は恥じることがなかつた。それゆえ、私は顔を火打石のようににした。私は決してはずかしめられないことを知る。
- 8 私を義とする者が近くおられる。だれが私と争うだろうか、だれが私と共に立とう。私のあだはだれか、私の所へ近くこさせよ。
- 9 見よ、主なる神は私を助けられる。だれが私を罪に定めるだろうか。見よ、彼らは皆衣のようにふるび、しみのために食いつくされる。
- 10 あなたがたのうち主を恐れ、そのしもべの声に聞き従い、暗い中を歩いて光を得なくても、なお主の名を頼み、おのれの神にたよる者はだれか。
- 11 見よ、火を燃やし、たいまつをともしず者よ、皆その火の炎の中を歩め、またその燃やした、たいまつの中を歩め。あなたがたは、これを私の手から受けて、苦しみのうちに伏し倒れる。

51

とこしえの義

- 1 「義を追い求め、主を尋ね求める者よ、私に聞け。あなたがたの切り出された岩と、あなたがたの掘り出された穴とを思いみよ。あなたがたの父アブラハムと、あなたがたを産んだサラとを思いみよ。私は彼をただひとりであつたときに召し、彼を祝福して、その子孫を増し加えた。
- 3 主はシオンを慰め、またそのすべて荒れた所を慰めて、その荒野をエデンのように、そのさばくを主の園のようにされる。こうして、その中に喜びと楽しみとがあり、感謝と歌の声とがある。
- 4 わが民よ、私に聞け、わが国びとよ、私に耳を傾けよ。律法は私から出、わが道はもろもろの民の光となる。
- 5 わが義はすみやかに近づき、わが救は出て行つた。わが腕はもろもろの民を治める。海沿いの国々は私を待ち望み、わが腕に寄り頼む。
- 6 目をあげて天を見、また下なる地を見よ。天は煙のように消え、地は衣のようにふるび、その中に住む者は、ぶよのように死ぬ。しかし、わが救はとこしえにながらえ、わが義はくじけることがない。
- 7 義を知る者よ、心のうちにわが律法をたもつ者よ、私に聞け。人のそしりを恐れてはならない、彼らののしりに驚いてはならない。
- 8 彼らは衣のように、しみに食われ、羊の毛のように虫に食われるからだ。しかし、わが義はとこしえにながらえ、わが救はよろず代に及ぶ」。

主しもバの歌



エジプトから連れ来た
情 主

51

9 主のかいなよ、
 さめよ、さめよ、力を着よ。
 さめて、いにしえの日、昔の代にあつたようになれ。
 ラハブを切り殺し、
 龍を刺し貫いたのは、あなたではなかったか。
 10 海をかわかし、大いなる淵の水をかわかし、
 また海の深き所を、
 あがなわれた者の過ぎる道とされたのは、
 あなたではなかったか。
 11 主にあがなわれた者は、
 歌うたいつつ、シオンに帰つてきて、
 そのこうべに、とこしえの喜びをいただき、
 彼らは喜びと楽しみとを得、
 悲しみと嘆きとは逃げ去る。
 12 「私こそあなたを慰める者だ。
 あなたは何者なれば、死ぬべき人を恐れ、
 草のようになるべき人の子を恐れるのか。
 13 天をのべ、地の基をすえられた
 あなたの造り主、主を忘れて、
 なぜ、しえたげる者が滅ぼそうと備えをするとき、
 その憤りのゆえに常にひねもす恐れるのか。
 しえたげる者の憤りはどこにあるか。
 14 身をかがめている捕われ人は、すみやかに解かれて、
 死ぬことなく、穴にくだることなく、
 その食物はつきることがない。
 15 私は海をふるわせ、
 その波をなりどよめかすあなたの神、主である。
 その名を万軍の主という。
 16 私はわが言葉をあなたの口におき、
 わが手の陰にあなたを隠した。
 こうして、私は天をのべ、地の基をすえ、
 シオンにむかつて、あなたはわが民であると言ふ」。

51

17 エルサレムよ、起きよ、起きよ、立て。
 あなたはさきに主の手から憤りの杯をうけて飲み、
 よろめかす大杯を、滓までも飲みほした。
 18 その産んだもろもろの子のなかに、
 自分を導く者なく、
 その育てたもろもろの子のなかに、
 自分の手をとる者がない。
 19 これら二つの事があなたに臨んだ――
 だれがあなたと共に嘆くだろうか――
 荒廃と滅亡、ききんとつるぎ。
 20 あなたの子らは息絶えだえになり、
 網にかかった、かもしかのよう、
 すべてがちまたのすみ横たわり、
 主の憤りと、あなたの神の責めとは、
 彼らに満ちている。
 21 それゆえ、苦しめる者、
 酒にではなく酔っている者よ、これを聞け。
 22 あなたの主、おのが民の訴えを弁護される
 あなたの神、主はこう言われる、
 「見よ、私はよろめかす杯を
 あなたの手から取り除き、
 わが憤りの大杯を取り除いた。
 あなたは再びこれを飲むことはない。
 23 私はこれをあなたを悩ます者のお手におく。
 彼らはさきあなたにむかつて言った、
 「身をかがめよ、われわれは越えていこう」と。
 そしてあなたはその背を地のようにし、
 ちまたのようにして、
 彼らの越えていくにまかせた」。

主の憤りと慰め
シオン・エルサレム

陵のさかすきは、獅子



Ps 6: 主の憤り ― 主を信じてきてください。
あめのみこと

1 シオンよ、さめよ、さめよ、力を着よ。

聖なる都エルサレムよ、美しい衣を着よ。

割礼を受けない者および汚れた者は、

もはやあなたのとほりに、はいることがないからだ。

2 捕われたエルサレムよ、

あなたの身からちりを振り落せ、起きよ。

捕われたシオンの娘よ、

あなたの首のなわを解きすてよ。

3 主はこう言われる、「あなたがたは、ただで売られた。金を出さずにあがなわれる」。

4 主なる神はこう言われる、「わが民はさきにエジプトへ下って行って、かしこに寄留した。またアツスリヤびとはゆえなく彼らをしえたげた。

5 それゆえ、今私はここに何をしようか。わが民はゆえなく捕われた」と主は言われる。主は言われる、「彼らをつかさどる者はわめき、わが名は常にひねもす侮られる。

6 それゆえ、わが民はわが名を知るにいたる。その日には彼らはこの言葉を語る者が私であることを知る。私はここに

7 よきおとずれを伝え、平和を告げ、よきおとずれを伝え、救を告げ、

シオンにむかつて「あなたの神は王となられた」と

言う者の足は山の上にあつて、

なんと麗しいことだろう。

8 聞けよ、あなたの見張びとは声をあげて、

共に喜び歌っている。

彼らは目と目と相合わせて、

主がシオンに帰られるのを見るからだ。

9 エルサレムの荒れすたれた所よ、

声を放つて共に歌え。

主はその民を慰め

エルサレムをあがなわれたからだ。

10 主はその聖なるかいなを、

もろもろの国びとの前にあらわされた。

地のすべての果は、われわれの神の救を見る。

11 去れよ、去れよ、そこを出て、

汚れた物にさわるな。

その中を出よ、主の器をになう者よ、

おそれを清く保て。

12 あなたがたは急いで出るに及ばない、

また、とんで行くにも及ばない。

主はあなたがたの前に行き、

イスラエルの神はあなたがたの

しんがりとなられるからだ。

主があがない。
主が帰る

シオン
エルサレム



主の羊の歌4

52

- 13 見よ、**わがしもべ**は榮える。
 彼は高められ、あげられ、ひじょうに高くなる。
 14 **多くの人が**彼に驚いたように――
 彼の顔たちは、そこなわれて人と異なり、
 その姿は人の子と異なっていたからである――
 15 彼は**多くの国民**を驚かす。
 王たちは彼のゆえに口をつむぐ。
 それは彼らがまだ伝えられなかったことを見、
 まだ聞かなかったことを悟るからだ。
- 53
- 1 だれがわれわれの聞いたことを
 信じ得たか。
 主の腕は、だれにあらわれたか。
 2 彼は主の前に若木のように、
 かわいた土から出る根のように育った。
 彼にはわれわれの見るべき姿がなく、威厳もなく、
 われわれの慕うべき美しさもない。
 3 彼は侮られて人に捨てられ、
 悲しみの人で、病を知っていた。
 また顔をおおって忌みきらわれる者のように、
 彼は侮られた。われわれも彼を尊ばなかった。
 4 まことに彼はわれわれの病を負い、
 われわれの悲しみをになった。
 しかるに、われわれは思った、
 彼は打たれ、神にたたかれ、苦しめられたのだと。
 5 しかし彼はわれわれの**とが**のために傷つけられ、
 われわれの**不義**のために砕かれたのだ。
 彼はみずから懲しめをうけて、
 われわれに平安を与え、
 その打たれた傷によって、
 われわれはいやされたのだ。
 6 われわれはみな羊のように迷って、
 おのおの**自分の道**に向かって行った。
 主はわれわれすべての者の**不義**を、
 彼の上におかれた。

不義を負うしもべ

53

- 7 彼はしえたげられ、苦しめられたけれども、
 口を開かなかった。
 ほふり場にひかれて行く小羊のように、
 また毛を切る者の前に黙っている羊のように、
 口を開かなかった。
 8 彼は暴虐な**さばき**によって取り去られた。
 その代の人のうち、だれが思ったであろうか、
 彼は**わが民の**とが****のために打たれて、
 生けるものの地から断られたのだと。
 9 彼は暴虐を行わず、
 その口には偽りがなかったけれども、
 その墓は悪しき者と共に設けられ、
 その塚は悪をなす者と共にあつた。
 10 しかも彼を砕くことは主のみ旨であり、
 主は彼を悩まされた。
 彼が自分を、**とが**の供え物となすとき、
 その**子孫**を見ることができ、
 その命をながくすることができる。
 かつ主のみ旨が彼の手によって榮える。
 11 彼は自分の魂の苦しみにより光を見て満足する。
義なるわがしもべはその知識によって、
多くの人を義とし、また彼らの**不義**を負う。
 12 それゆえ、私は彼に大いなる者と共に
 物を分かち取らせる。
 彼は強い者と共に獲物を分かち取る。
 これは彼が死にいたるまで、自分の魂をそそぎだし、
とがある者と共に数えられたからである。
 しかも彼は**多くの人の罪**を負い、
とがある者のためにとりなしをした。



(都)軍の回復

シヤ(掃254th軍とある)

アザハム?

- 1 「子を産まなかつたうまずめよ、歌え。産みの苦しみをしなかつた者よ、声を放って歌いよばわれ。夫のない者の子は、とついだ者の子よりも多い」と主は言われる。
- 2 「あなたの天幕の場所を広くし、あなたのすまいの幕を張りひろげ、惜しむことなく、あなたの綱を長くし、あなたの杭を強固にせよ。
- 3 あなたは右に左にひろがり、あなたの子孫はもろもろの国を獲、荒れすたれた町々をも住民で満たすからだ。
- 4 恐れてはならない。あなたは恥じることがない。あわてふためいてはならない。
- あなたは、はずかしめられることがない。あなたは若い時の恥を忘れ、寡婦であつた時のはずかしめを、再び思い出すことがない。
- 5 あなたを造られた者はあなたの夫であつて、その名は万軍の主。あなたをあがなわれる者は、イスラエルの聖者であつて、全地の神となえられる。
- 捨てられて心悲しむ妻、また若い時について出された妻を招くように主はあなたを招かれた」とあなたの神は言われる。

- 7 「私はしばしばあなたを捨てたけれども、大いなるあわれみをもってあなたを集める。
- 8 あふれる憤りをもって、しばしば顔を隠したけれども、とこしえのいつくしみをもって、あなたをあわれむ」とあなたがあがなわれる主は言われる。
- 9 「このことは私にはノアの時のようだ。私はノアの洪水を、再び地にあふれさせないと誓つたが、そのように、私は再びあなたを怒らない、再びあなたを責めない」と誓つた。
- 10 山は移り、丘は動いても、わがいつくしみはあなたから移ることなく、平安を与えるわが契約は動くことがない」とあなたをあわれまれる主は言われる。

恵みの契約

平和の石

- 11 「苦しみをうけ、あらしにもてあそばされ、慰めを得ない者よ、見よ、私はアンチモニーであなたの石をすえ、サファイヤであなたの基をおき、12 めのうであなたの尖塔を造り、紅玉であなたの門を造り、あなたの城壁をことごとく寶石で造る。

- 13 あなたの子らはみな主に教をうけ、あなたの子らは大いに栄える。
- 14 あなたは義をもって堅く立ち、しえたげから遠ざかって恐れることはない。
- また恐怖から遠ざかる、それはあなたに近づくことがないからである。
- 15 たとい争いを起す者があつても私によるのではない。
- 16 見よ、炭火を吹きおこして、その目的にかなう武器を造り出す鍛冶は、私が創造した者、また荒し滅ぼす者も、私が創造した者である。
- 17 すべてあなたを攻めるために造られる武器は、その目的を達しない。
- すべてあなたに逆らい立つて、争い訴える舌は、あなたに説き破られる。
- これが主のしもべらの受ける嗣業であり、また彼らが私から受ける義である」と主は言われる。

慰め、あわれみ 申30:3 (出33:19)

あがない、聖さ 1390 不義とが、罪

(都)は平和





国々が集まり

陽く春に水、雨

Rev. 21:6
Rev. 22:17

55

ヨナ7:37
イザ44:3

1 「さあ、かわいている者は
みな水にきたれ。
金のない者もきたれ。
来て買い求めて食べよ。
あなたがたは来て、**金を出さずに**、
ただでぶどう酒と乳とを買い求めよ。
2 なぜ、あなたがたは、
かてにもならぬもののために金を費し、
飽きることもできぬもののために勞するのか。
私によく聞き従え。
そうすれば、良い物を食べることができ、
最も豊かな食物で、自分を楽しませることができ。

3 耳を傾け、私にきて聞け。
そうすれば、あなたがたは生きることができ。
私は、あなたがたと、**とこしえの契約を立てて**、
ダビデに約束した変らない確かな恵みを与える。
4 見よ、私は彼を立てて、
もろもろの民への証人とし、
また、もろもろの民の君とし、**命令する者とした**。
5 見よ、あなたは知らない国民を招く、
あなたを知らない国民は
あなたのもとに走ってくる。
これはあなたの神、主、
イスラエルの聖者のゆえであり、
主があなたに光栄を与えられたからである。

恵みの契約

主に帰れ

ことばは必ずしも

55
6 あなたがたは主にお会いすることのできるうちに、
主を尋ねよ。
7 近くおられるうちに呼び求めよ。
8 悪しき者はその道を捨て、
9 正らぬ人はその思いを捨てて、**主に帰れ**。
そうすれば、主は彼にあわれみを施される。
われわれの神に帰れ、
主は豊かにゆるしを与えられる。
8 わが思いは、あなたがたの思いとは異なり、
わが道は、あなたがたの道とは異なっていると
主は言われる。

9 天が地よりも高いように、
わが道は、あなたがたの道よりも高く、
わが思いは、あなたがたの思いよりも高い。
10 天から雨が降り、雪が落ちてまた帰らず、
地を潤して物を生えさせ、芽を出させて、
種まく者種を与え、
食べる者にかてを与える。
このように、わが口から出る言葉も、
むなしく私に帰らない。
私の喜ぶところの事をなし、
私が命じた事を実す。
11 あなたがたは喜びをもつて出てきて、
安らかに導かれて行く。
12 山と丘とはあなたの前に声を放って喜び歌い、
野にある木はみな手を打つ。
13 いとすぎは、いばらに代って生え、
ミルトスの木は、おどろに代って生える。
これは主の記念となり、
また、とこしえのしるしとなって、
絶えることはない。

道 帰り

主の道

